

江戸川乱歩と 小酒井不木展



江戸川乱歩は、幼少時代に名古屋に移住し、17歳で上京するまでの多感な時期を中区栄周辺で過ごしました。小酒井不木は、現・愛知県海部郡蟹江町に生まれ、後年名古屋に移住し、本格的に作家活動を始めました。乱歩が執筆した作品を不木が絶賛し、探偵小説家として推薦したことから、二人の交流が始まります。

今回の展示では、江戸川乱歩と小酒井不木の交流の様子や名古屋とのゆかりなどについて、作品や略年譜等をもとにご紹介します。

令和 3年 8月4日(水) ~ 9月2日(木)

【時間】 10:00~17:00 ※月曜休館 (祝日の場合はその翌日)

【会場】 文化のみち二葉館 2階 展示室7

【入場料】 無料 (入館料: 一般200円、中学生以下無料) ※各種減免あり

【協力】 平井憲太郎、立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター、蟹江町歴史民俗資料館、名古屋市鶴舞中央図書館

主催: お問い合わせ

文化のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】

名古屋市東区榑木町3丁目23番地
Tel, Fax 052-936-3836
<https://www.futabakan.jp/>



「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」

を利用してご入館の方は入館料割引 一般200円→160円
交通のご案内
 ■なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
 ■市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
 ■基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
 ■地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
 ■名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分
 ※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。